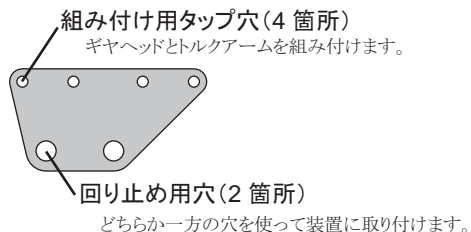




取扱説明書

トルクアーム

製品の概要

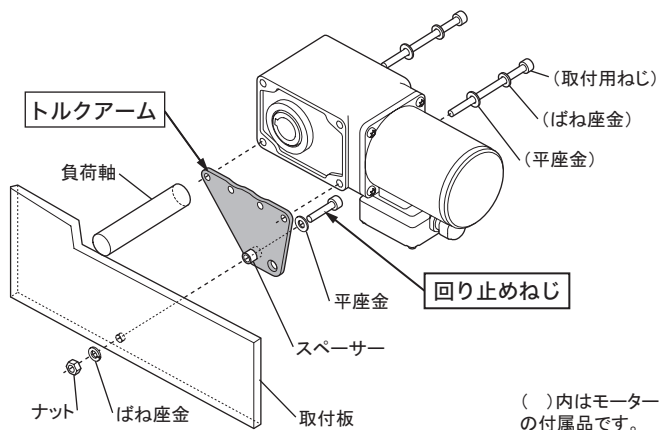


●適用製品

| 品名 | 適用製品 |
|-------|------------|
| SOT4A | 4IK -GHR□ |
| SOT5A | 5IK -GHR□ |
| SOT7A | 7IK -GHR□ |

取付方法

トルクアームは、次の手順で装置に取り付けてください。



1. トルクアームをギヤヘッドに組み付ける

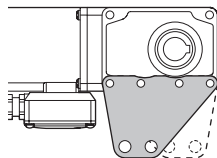
モーターに付属しているねじを使って、ギヤヘッドとトルクアームを組み付けてください。ギヤヘッド組み付け用の穴にはタップ加工が施されています。

| 品名 | ねじの呼び | 締付トルク [N・m] |
|-------|-------|-------------|
| SOT4A | M6 | 5 |
| SOT5A | M8 | 12 |
| SOT7A | M10 | 24 |

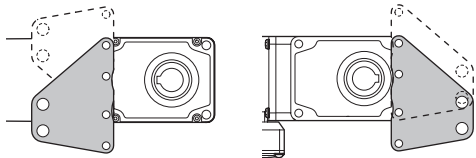
組み付け位置

組み付け用の穴4箇所内、任意の2箇所を使って、下図のように組み付けることができます。

●長辺側での取り付け



●短辺側での取り付け



端子箱付きタイプの場合、取り付けの向きによっては取り付けることができません。

お買い上げいただきありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みになり、製品をお使いください。
- 製品の取り扱いには、適切な資格、知識を有する人が行なってください。
- この製品は、一般的な産業機器への組み込み用として設計されています。その他の用途には使用しないでください。この警告を無視した結果生じた損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

有害物質：RoHS指令(2011/65/EU)の規制値を超える物質は含有していません。

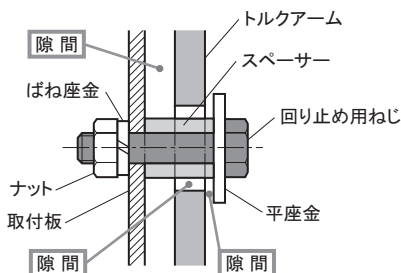
2. 装置に回り止めを取り付ける

負荷軸をモーターに取り付けた後、トルクアームの回り止め用取付穴を使って装置に回り止めを取り付けてください。

回り止め部の推奨取付

一方運転の場合の取付方法です。

装置と回り止めは、ラジアル方向、アキシャル方向ともに十分隙間を確保して取り付けてください。



推奨の取付寸法

[単位:mm]

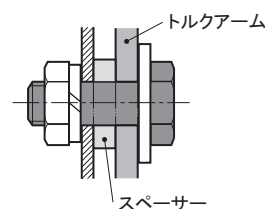
| 品名 | 回り止め用 | | トルクアーム 回り止め用穴径 |
|-------|-------|-------|-------------------|
| | ねじの呼び | スパース径 | |
| SOT4A | M6 | Ø10 | Ø11 |
| SOT5A | M8 | Ø12 | Ø13 |
| SOT7A | M10 | Ø14 | Ø15 |

重要 トルクアームを装置に取り付ける際は、密着して固定しないでください。

正逆運転でご使用される場合のご注意

頻繁な起動・停止や瞬時正逆運転する場合、お客様の装置やギヤヘッド破損防止のため、次のように取り付けてください。

- 回り止めは隙間がないように固定してください。
- 負荷軸とモーターの出力軸は、心出しを行なって無理な力が加わらないようにしてください。



- この取扱説明書の一部または全部を無断で転載、複製することは、禁止されています。
- 製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- Orientalmotor は、日本その他の国におけるオリエンタルモーター株式会社の登録商標または商標です。

© Copyright ORIENTAL MOTOR CO., LTD. 2014

オリエンタルモーター株式会社

<http://www.orientalmotor.co.jp/>

お問合せ窓口・訪問サービスのご案内 (携帯電話・PHSからもご利用可能です)

- 製品に関するお電話での技術的なご相談 (通話料無料)
- 現場での問題解決にサービスエンジニアの訪問をご希望の場合 (無料)

お客様相談センター

東京 TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601
名古屋 TEL 0120-925-420 FAX 0120-925-602
大阪 TEL 0120-925-430 FAX 0120-925-603
受付時間 平日 8:00~20:00 土曜日 9:00~17:30

フィールドサービス

TEL 0120-911-271
受付時間 平日 9:00~18:30